

令和6年度（第29回）九州地区実験動物技術研修会
（基礎コース）開催のご案内

令和6年度の九州地区実験動物技術研修会（基礎コース）を、熊本保健科学大学を会場として通常開催すべく準備を進めております。皆様のご参加のお申込みをお待ちしております。

なお、1日のみの受講（1日目、2日目のどちらでも可）も可能です。また、今回よりこれまでの参加者の意見を反映し、実際に実験動物を取り扱う実技実習の時間を増やすため、事前に実技実習の講義をオンラインにて実施することに致しました。こちらのオンラインによる講義は研修会参加者のみ参加可能です。

1. 内容：公益社団法人日本実験動物協会が行っている通信教育スクーリング（マウス、ラット、モルモット、ウサギを中心として）の内容を基本とし、最新の情報を盛り込んだ講義、実習および器材展示等を行っています。

日程の詳細については、受講予定者に後日ご連絡いたします。

本研修会では、2日間の日程で、実験動物学概論の講義や動物スライド供覧、展示物の説明および各動物種を使用した実技実習（検収・検疫、保定の方法、性別判定、個体識別、体重測定、採尿法、除毛法、膣垢検査法、投与、採血、麻酔法、安楽死法および解剖等）を実施いたします。

2. 主催：一般社団法人日本実験動物技術者協会九州支部
日本実験動物協同組合九州支部
（協力：熊本保健科学大学）

3. 日時：オンラインによる実技実習の講義
令和6年9月 1日（日）13:00～16:00
対面による実技実習の研修
令和6年9月 7日（土）8:30～17:30（受付は8:00より開始）
令和6年9月 8日（日）8:30～19:00

4. 場所：熊本保健科学大学（<http://www.kumamoto-hsu.ac.jp/>）
熊本市和泉町325番地
JR鹿児島本線「西里」駅下車，駅より徒歩3分

5. 講師：越本知大（宮崎大学 フロンティア科学総合研究センター センター長 教授、
農学博士）
正代清光（熊本保健科学大学 保健科学部 医学検査学科 准教授）
野口和浩（熊本大学大学院生命科学研究部生体微細構築学講座、
助教、臨床検査技師、医学博士）
中村直子（熊本大学生命資源研究・支援センター 動物資源開発研究部門）
島津伸也（メディフォード株式会社、実験動物技術指導員）
進村美穂（KMバイオロジクス株式会社、実験動物技術指導員）
若松真矢（株式会社新日本科学、実験動物技術指導員）
その他の実験動物技術指導員等を受講生の人数により若干名予定

6. 参加資格：不問（誰でも受講可能）
（公益社団法人日本実験動物協会が実施している通信教育の受講の有無とは無関係です）

7. 参加費： 会員* ： 7,000円
非会員：15,000円
学生 ：10,000円

*：日本実験動物技術者協会の個人会員、実技協・九州支部の賛助会員（1名様のみ）および日本実験動物協同組合九州支部の企業に所属の方（1名様のみ）が対象となります。

[補足説明]

- ・この参加費には、テキスト（以前まで1,000円を徴収）・マスク・手袋・お茶代等が含まれています。
- ・本研修会と同様の他団体が主催する実験動物を用いた技術研修会の参加費は、一般的に2万円～3万円集金されますが、本研修会はできるだけ多くの方に参加して頂きたいとの考えから他団体よりも低額になっています。これは、研修会会場をお借りしている熊本保健科学大学、また実習で使用する実験動物を無償供与頂いている九動株式会社、株式会社ケービーティーオリエンタル、日本エスエルシー株式会社、日本クリア株式会社および北山ラベス株式会社等のご協力により可能になっていることを申し添え致します。
- ・8月16日まで、無料キャンセルのご相談にも応じます。ただし、テキスト代1,000円は徴収いたします。

8. 参加募集人数：16名

9. 申込方法：フォーム<https://forms.office.com/r/VVqFkAXZFV> に必要事項を記入し、申し込みください。もしくは申込用紙に必要事項を記入し、下記のe-mailもしくはFAXにて申し込み下さい。

株式会社新日本科学 安全性研究所

若松 真矢

〒891-1394 鹿児島県鹿児島市宮之浦町2438

TEL：099-294-2600

FAX：099-294-3619

e-mail：wakamatsu-shinya@snbl.co.jp



10. 申込締切：**令和6年7月5日（金）17:00 まで**

なお、定員になり次第締め切らせていただきます。

11. その他：*** 第1日目の研修終了後、受講者や講師との情報交換会を実施予定です。**

（参加費 5,000円程度（予定）は別途申し受けます）

なお、例年、本情報交換会は好評を得ております

* 実技実習は、本研修会用として独自に作成したテキスト（**平成24年度改訂版**）を用いて実施します。テキストは開催日より前に各受講者に事前に配布する予定です。

* 研修会終了後、修了証書を授与します。

* 研修会についての詳細は、後日本人宛に連絡いたします。

* 本研修会についてご不明な点ございましたら、本研修会事務局の若松まで（上記参照）、お気軽にお問い合わせ下さい。